

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 精神科外来で栄養食事指導を受けているうつ病患者に関する後方視観察

【研究責任者】 宮本 佳世子 (所属:病院 総合内科部 栄養管理室)

【本研究の目的及び意義】

当院では年間 1900 件程度の外来栄養食事指導を実施しているが、その中で精神科から依頼されたうつ病(躁病・躁うつ病、疑い病名及び精神科以外からの依頼患者は除く)患者の栄養食事指導件数は 200 件程度(約 10%)である。そこでこれら患者の背景や服薬状況、BMI、検査値の変化、社会復帰状況等を過去の診療録から調査し、栄養食事指導を受けたうつ病患者の現状の把握と管理栄養士の介入が食生活や食行動の変化にどの程度影響を与え、どのような効果が導き出されたのかを研究する。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2015 年 1 月 1 日より 2019 年 12 月 31 日までの間に、精神科外来のうつ病患者さんで、栄養食事指導を開始した方

利用する試料・情報等

試料:血液

情報等:診療録(性別、年齢、家族歴、受診歴、病名、合併症名、栄養指導依頼理由、服薬内容、社会復帰の有無、ベックうつ尺度、喫煙の有無、飲酒の有無、生活活動強度、便秘、胃腸症状、身長、体重、BMI 等年齢、性別、診断名、血液生化学検査の検査結果、食生活状況、栄養食事指導回数、栄養指導状況(継続・中断・終了)等について、栄養指導開始時から終了時までの変化)

※なお、今回の研究で得られたデータの二次利用は行わない。

研究期間

2020 年 7 月 16 日より 2025 年 3 月 31 日まで

作成年月日：令和 2 年 6 月 12 日 第 2 版

令和 2 年年 7 月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 栄養管理室 氏名 宮本佳世子

電話番号 042-341-2711(内戦 7030)

e-mail:kayoko-miyamoto.bc@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu@ncnp.go.jp